



WorkWithPlus 10

インストールガイド

2017 年 6 月更新



GeneXus Japan Inc.

Copyright © 2017 GeneXus Japan Inc. All rights reserved.

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。なお、本書に記載されている画面はソフトウェアの更新などにより予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

本書に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。GeneXus Japan Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ジェネクス・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2 丁目 27 番 3 号

電話番号 : 03-6303-9381 FAX : 03-6303-9980

<http://www.genexus.jp>

目次

はじめに	4
ご利用局面ごとの手順概要	5
1. WorkWithPlus の新規利用	6
1.1 システム要件の確認	6
1.2 WorkWithPlus のインストール	6
1.3 新規ライセンス請求	6
1.4 新規ライセンスの取込み	7
2. ライセンスの継続/追加	8
2.1 継続/追加ライセンスの請求	8
2.2 継続/追加ライセンスの取込み	10
3. WorkWithPlus のアップグレード	12
3.1 システム要件の確認	12
3.2 WorkWithPlus のアップグレード	12
4. マシン間のライセンスの移行	13
5. 【トラブルシューティング】ライセンスの再発行	14
5.1 エビデンスの準備	14
5.2 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの請求	14
5.3 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの取込み	16
操作詳細	17
A) WorkWithPlus のインストール/アップグレード/アンインストール	18
B) Dvelop.ProtectionServer のインストール	24
1. Dvelop.ProtectionServer のインストール	24
2. Protection Server の再起動	25
C) ライセンス請求	26
D) ライセンスの取込み	29
E) ライセンスの移行手順	32
1. ターゲットマシンで登録用ファイルを作成	32
2. ソースマシンからライセンスの書出し	34
3. ターゲットマシンでのライセンス取込み	35
F) ライセンスのアンインストール	37
付録：ライセンス請求・取得チェックリスト	39
新規ライセンス請求・取得チェックリスト	39
継続ライセンス請求・取得チェックリスト	40

はじめに

本書は、WorkWithPlus をご利用いただくためのガイドブックです。

GeneXus および GeneXus 関連製品のライセンスの転売は禁止されています。他社への変更／譲渡はできません。

WorkWithPlus は、GeneXus のオプション製品ですので、GeneXus とは別にライセンスが必要になります。

WorkWithPlus のバージョンは、X.X.XX で表します。（例：WorkWithPlus 10.1.12）

※WorkWithPlus6.3 よりも前のバージョンをご使用の場合は、弊社ホームページより「WorkWithPlus 6.2 インストールガイド」をご参照ください。<http://www.genexus.com/downloads/documents-download-jp?ja>

WorkWithPlus を初めてご利用する方は「[WorkWithPlus の新規利用](#)」(P6)を参照ください。

WorkWithPlus のライセンスを継続、追加をされる方は「[ライセンスの継続/追加](#)」(P8)を参照ください。

WorkWithPlus のアップグレードをされる方は「[WorkWithPlus のアップグレード](#)」(P12)を参照ください。

Protection Server ご利用の前提条件

GeneXus がインストールされているマシンに WorkWithPlus をインストールすると、GeneXus の License Manager に WorkWithPlus が表示されるようになりますが、ライセンス管理専用 Protection Server¹をご利用いただいている場合には、Dvelop 社製品（WorkWithPlus、SmartDevicesPlus、AuditPlus）は既定では表示されません。

Protection Server に Dvelop 社製品を表示するためには、Protection Server をインストールしているマシンに「Dvelop.ProtectionServer」を追加でインストールする必要があります。

手順は「[Dvelop.ProtectionServer のインストール](#)」(P24)を参照してください。

※GeneXus と Protection Server が同一マシンにインストールされている場合、WorkWithPlus をインストールしても GeneXus の License Manager に WorkWithPlus が表示されません。この場合にも上記同様「Dvelop.ProtectionServer」のインストールが必要となります。

※他の Dvelop 社製品（SmartDevicesPlus、もしくは AuditPlus）を既に使用していて、Dvelop.ProtectionServer をインストール済みの場合は、Dvelop.ProtectionServer を再度インストールする必要はありません。

¹ Protection Server は、GeneXus の License Manager に、複数開発者によるライセンス利用の機能が追加されたアプリケーションで、弊社ホームページ（<http://www.genexus.com/downloads/products-jp?ja>）からダウンロードして無料でご利用いただけます。サーバーマシンにインストールしていただくだけで、GeneXus、および関連製品のライセンスをまとめて管理することができます。

ご利用局面ごとの手順概要

1. WorkWithPlus の新規利用

このセクションでは、WorkWithPlus を新規にご利用される場合の手順について説明します。

1.1 システム要件の確認

WorkWithPlus 10 は GeneXusEV3 Upgrade4 以降、もしくは GeneXus15 以降に対応しています。

1.2 WorkWithPlus のインストール

WorkWithPlus を使用するアプリケーション開発者のマシンおよび GeneXus Server に WorkWithPlus をインストールします。操作詳細「[WorkWithPlus のインストール／アップグレード／アンインストール](#)」(P18)にしたがってインストールしてください。

1.3 新規ライセンス請求

WorkWithPlus のライセンスは、GeneXus の標準製品（Java や .Net）とは別に請求ファイルを作成して請求します。WorkWithPlus 以外の製品も同時に請求する場合は、各製品のインストールガイドを参照し、個別に請求ファイルを作成してください。

重要：ライセンスの発行は DVelop 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

注意：操作は GeneXus Protection Server / Licence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

http://internal.genexus.jp/downloads/InstructionalDocuments/Upgrading_Protectdll.zip

上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

注意 : GeneXus がインストールされているマシンに WorkWithPlus をインストールすると、GeneXus の License Manger に WorkWithPlus が表示されるようになりますが、ライセンス管理専用 Protection Server をご利用いただいている場合には、Dvelop 社製品（WorkWithPlus、SmartDevicesPlus、AuditPlus）は既定では表示されません。Protection Server に Dvelop 社製品を表示するためには、Protection Server をインストールしているマシンに「Dvelop.ProtectionServer」を追加でインストールする必要があります。手順は「[Dvelop.ProtectionServer のインストール](#)」(P24)を参照してください。

1. 操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P26)にしたがって「.gxa」ファイルを作成します。
2. お使いのメールアプリケーションで新規メールを作成し、上記の手順で生成した「.gxa」ファイルを keystmaster@genexus.jp に送信します。

重要 : GeneXus パートナーから WorkWithPlus を購入されたお客様の場合、「.gxa」ファイルをパートナー宛に送信し、パートナーからライセンスキーを受領してください。

1.4 新規ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P29) を参照してください。

2. ライセンスの継続/追加

このセクションでは、WorkWithPlus のライセンスを継続/追加する際の手順を説明します。

※ライセンスの新規、継続、追加の請求は同時には行えません。

2.1 継続/追加ライセンスの請求

重要：ライセンスの発行は DVelop 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。

ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

重要：ライセンスを請求するとき、ライセンスキーを取込むときの「状態」は同じである必要があります。「状態」が異なると、ライセンスキーが取込めなくなります。有効日数が残っている「承認済み」の状態ではライセンスキーを取込めるように、余裕をもって有効日数が 5 営業日以上ある時点で請求を行ってください。

ライセンス請求時にやむを得ず有効日数が「1 日」になってしまった場合は、ライセンス取込み時点で「状態」が「期限切れ」に変わってしまったりライセンスキーが取り込めなくなってしまうので、その場合は、ライセンスをアンインストールしてからライセンス請求してください。

アンインストールの手順は、操作詳細「[ライセンスのアンインストール](#)」（P37）にしたがってください。

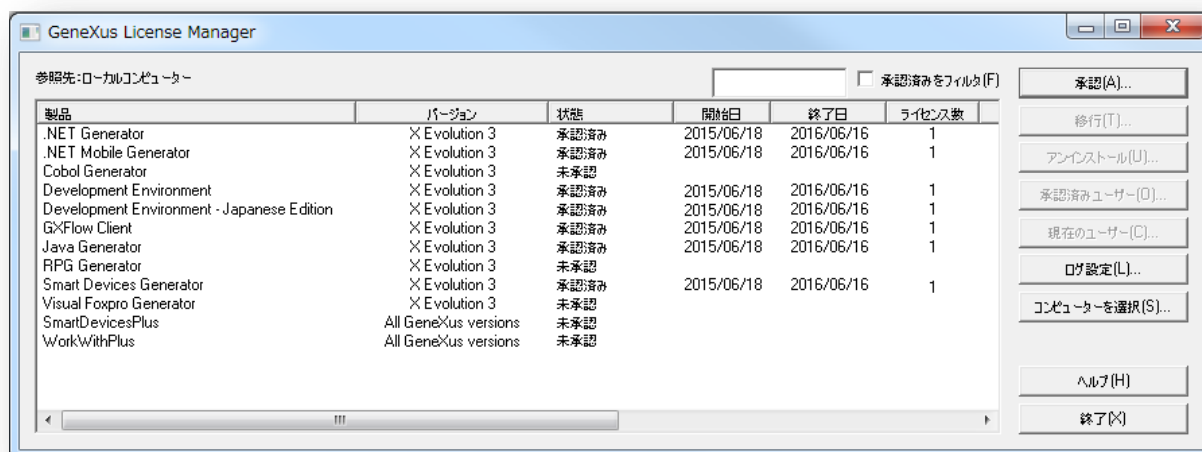
注意：操作は GeneXus Protection Server / Licence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

http://internal.genexus.jp/downloads/InstructionalDocuments/Upgrading_Protectdll.zip

上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

次の手順にしたがって、継続/追加ライセンスを請求します。

1. 「GeneXus Protection Server/License Manager」の起動時の画面のスクリーンショットを撮り、保存します。
スクリーンショットには「製品」、「バージョン」、「状態」、「開始日」、「終了日」、「ライセンス数」、および「有効期限」の「残存日数」の内容が表示されている必要があります。
2. 操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P26)にしたがって「.gxa」ファイルを作成します。



3. メールアプリケーションで新規メールを作成し、以下のファイルと情報を GeneXus パートナーまたは keystmaster@genexus.jp に送信します。

- 「GeneXus License Manager」の起動画面のスクリーンショット
- 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイル
- 手順2で作成した「.gxa」ファイル
- 注文書に記載されているライセンス番号
- ライセンス追加本数（ライセンスを追加購入する場合のみ）

以上で継続/追加ライセンス請求は完了です。

ライセンスキーは、上記のメールを送信したメールアドレスに送信されます。

2.2 継続/追加ライセンスの取込み

次の手順にしたがって、継続/追加ライセンスを取込みます。

注意：ライセンスを利用できない期間が発生しないために同じ「承認済み」の「状態」で請求、取込みを行うようお願いしていますが、Dvelop 社製の製品である WorkWithPlus のライセンスの継続の場合は注意が必要です。GeneXus の場合はそのままライセンスの取込みが可能ですが、WorkWithPlus の場合は、ライセンスの取込み直前に、古いライセンスをアンインストールする必要があります。

※ライセンスを追加購入した場合は、アンインストールの必要はありません。下図のケース 3 を参照ください。

1. ご利用中のライセンスをアンインストールします。操作は後述の「[ライセンスのアンインストール](#)」(P37) を参照してください。アンインストールしてからライセンス請求を行った場合はそのままライセンス取込みに進みます。
2. 請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P29) を参照してください。

前提条件：ライセンスの終了日に変更がある

ケース 1



ケース 2



※ライセンスの有効日数が残っている状態で WorkWithPlus を追加購入し、既にご利用中の WorkWithPlus ライセンスの終了日に合わせて追加ライセンスが発行された場合（ライセンスの終了日に変更がない場合）には、ライセンスのアンインストールは不要となります。

前提条件：ライセンスの終了日に変更がない

ケース 3



3. WorkWithPlus のアップグレード

3.1 システム要件の確認

最新の WorkWithPlus がご使用の GeneXus に対応しているかを確認します。

3.2 WorkWithPlus のアップグレード

操作詳細「[WorkWithPlus のインストール／アップグレード／アンインストール](#)」（P18）にしたがってアップグレード行います。

4. マシン間のライセンスの移行

このセクションでは、WorkWithPlus のライセンスを、別のマシンに移行する方法について説明します。

注意： 操作は GeneXus Protection Server / Licence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

http://internal.genexus.jp/downloads/InstructionalDocuments/Upgrading_Protectdll.zip

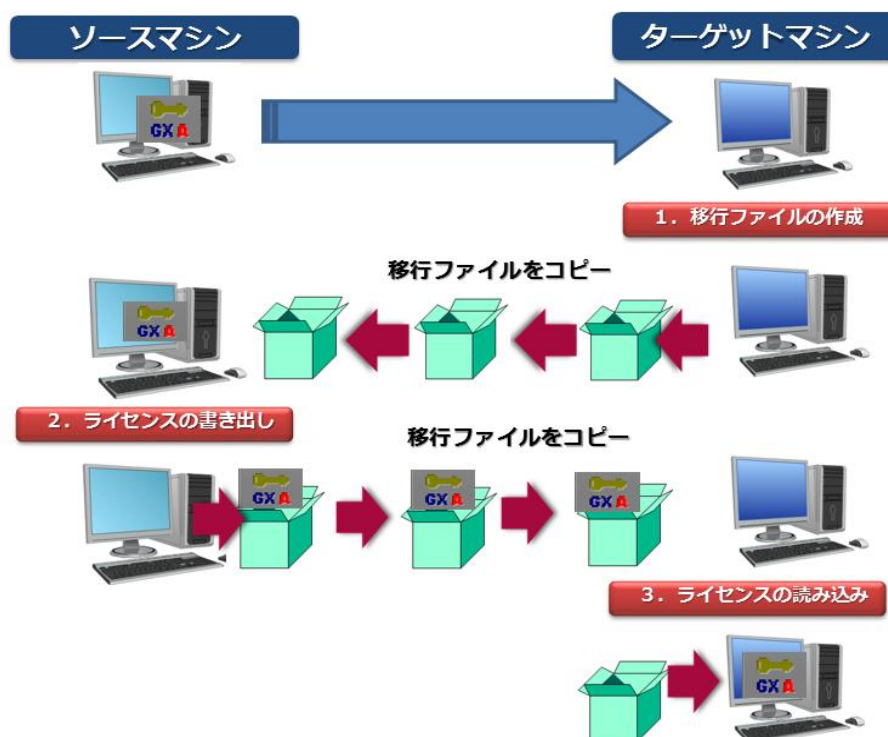
上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

概要は以下のとおりです。

現在 WorkWithPlus ライセンスが入っているマシンを「**ソースマシン**」と呼び、ライセンスの移行先のマシンを「**ターゲットマシン**」と呼びます。

1. ターゲットマシンでライセンスファイル登録用ファイル「**移行ファイル**」を作成してソースマシンにコピーします。
2. ソースマシンで、「**移行ファイル**」にライセンスを書きだしてターゲットマシンにコピーします。
3. ターゲットマシンでライセンスを取込みます。

具体的な操作方法は操作詳細「[ライセンスの移行手順](#)」(P32) にしたがって行ってください。



5. 【トラブルシューティング】ライセンスの再発行

このセクションでは、何らかの理由でライセンスが停止中となったり、WorkWithPlus をインストールしているマシンが故障したりして、WorkWithPlus が使用できなくなった場合、ライセンスを再発行または緊急ライセンスを発行する手順について説明します。

5.1 エビデンスの準備

- A) 「GeneXus Protection Server/License Manager」の起動画面のスクリーンショット
- B) 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイル

※マシンの故障等でエビデンスを作成できない場合は、「ライセンス再発行依頼書」の提出後にライセンスの再請求を行っていただきます。

1. 弊社に「ライセンス再発行依頼書」を請求
2. 必要事項を明記のうえ、社判を押印してから弊社まで郵送してください。
3. 再発行依頼書の確認後に弊社より連絡を差し上げますので、新しいマシンから操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P26)にしたがって、ライセンスの請求手続きを行ってください。

5.2 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの請求

注意：操作は GeneXus Protection Server/Lisence Manager を使用して行います。ライセンス関連の処理をされる前に、トラブル未然防止の観点から、常に最新のバージョンをご利用いただく必要があります。

http://internal.genexus.jp/downloads/InstructionalDocuments/Upgrading_Protectdll.zip

上記文書にしたがって、バージョンを確認し、最新のバージョンでない場合は、最新化してください。

ライセンス再請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00（緊急ライセンスは 10:00～18:00）

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

ライセンスの再発行は、お客様の業務の状況に応じて、以下の2つの方法から選択してください。

A) ライセンスの再請求を行う。

「ライセンスの再請求」では、最速でもライセンスキーの受け取りが翌日になってしまいます。

B) 緊急ライセンスを請求する

「緊急ライセンス」は、ライセンス再請求を行った当日ライセンスキーを受け取ることができますが、有効期間が15日間なので、15日以内に、もう一度ライセンスの再申請を行う必要があります。

1. 操作詳細「[ライセンス請求](#)」(P26)にしたがって、「.gxa」ファイルを作成します。
2. GeneXus をお買い求めの GeneXus パートナーまたは弊社(keysmaster@genexus.jp)まで、以下のメールでご依頼ください。

➤ **送信するメールの件名：** WorkWithPlus ライセンス再発行依頼／WorkWithPlus 緊急ライセンス発行依頼

注意： 選択する方を残し、選択しない方を削除して送ってください。

➤ **メールの本文：**

- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6桁の数字）
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号
- 再発行理由

参考： ライセンスが停止中になる主な原因

＜禁止事項の実施＞

- ・ GeneXus および WorkWithPlus がインストールされている端末のシステム日付の変更
- ・ レジストリー情報の修正を行う。

＜不可避事項＞

- ・ OS のアップデートによるシステムの変更
- ・ OS の不具合
- ・ GeneXus Protection Server／License Manager のバグ

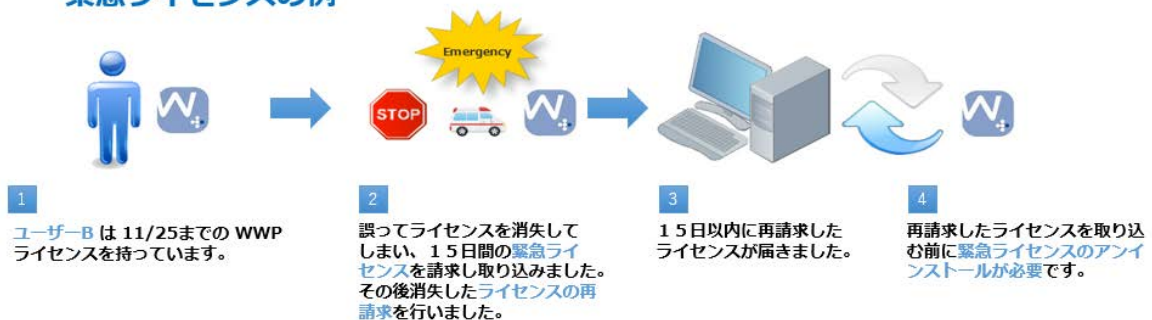
5.3 再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの取込み

ライセンスが失効・停止した直後に再発行ライセンス、もしくは緊急ライセンスを取り込む場合、操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P29)に従ってライセンスをマシンに取り込んでください。

ライセンスが失効・停止した後に一度緊急ライセンスを取り込み、その後再発行ライセンスを取り込む場合は、再発行ライセンスの取込み前に緊急ライセンスのアンインストールが必要です。詳細は下記を参照ください。

注意：ライセンスを利用できない期間が発生しないために同じ「承認済み」の「状態」で請求、取込みを行うようお願いしていますが、Dvelop 社製の製品である WorkWithPlus のライセンスの継続の場合は注意が必要です。GeneXus の場合はそのままライセンスの取込みが可能ですが、WorkWithPlus の場合は、ライセンスの取込み直前に、古いライセンスをアンインストールする必要があります。

緊急ライセンスの例



1. 再発行ライセンス、または緊急ライセンスを取り込み直前に、ご利用中のライセンスをアンインストールします。操作は後述の「[ライセンスのアンインストール](#)」(P37)を参照してください。ライセンスが停止、もしくはアンインストールしてからライセンス請求を行った場合はそのままライセンス取込みに進みます。

2. 請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にする方法については、操作詳細「[ライセンスの取込み](#)」(P29)を参照してください。

操作詳細

A) WorkWithPlus のインストール／アップグレード／アンインストール

ストール

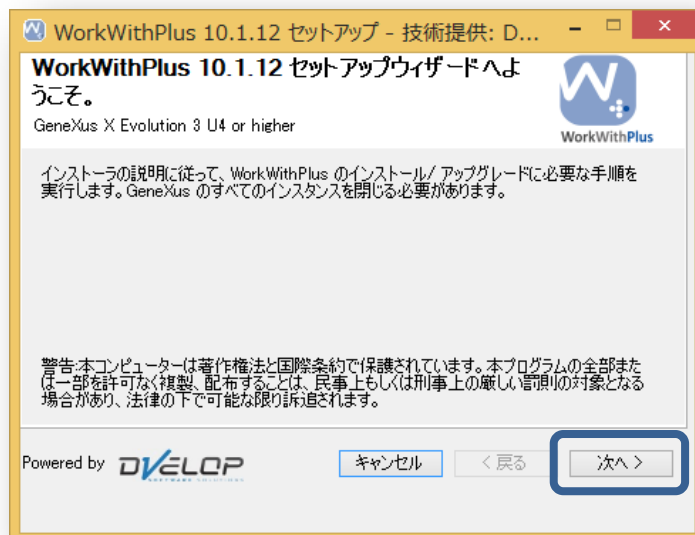
このセクションでは、WorkWithPlus のインストール／アップグレード／アンインストールについて説明します。

- ・インストール／アップグレード／アンインストールはインストーラーを使用して行います。
- ・例えば、マシンに GeneXus が複数インストールされており、それらの GeneXus に WorkWithPlus をインストールしたい場合は、WorkWithPlus をインストールしたい GeneXus の数と同じ回数インストーラーを使用する必要があります。これはアップグレードやアンインストールを行う場合も同じです。

1. GeneXus Japan Web ページから WorkWithPlus のアプリケーションをダウンロードします。アンインストールの場合は、ダウンロード済みのインストーラーを起動してください

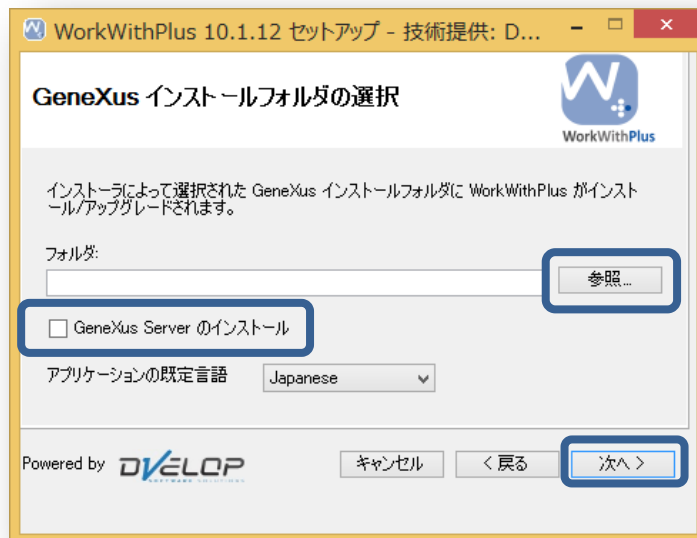
<http://www.genexus.com/downloads/products-jp?ja>

2. 「WorkWithPlusSetup_vn.n_Evn_Un.zip」を解凍して「WorkWithPlusSetup_vn.n_Evn_Un.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。



3. 「次へ」をクリックします。

次のようなインストール先のフォルダを指定する画面が表示されます。



4. 「参照」をクリックして、次のように GeneXus のインストールフォルダを指定します:

GeneXus15 以降

32 ビットの場合: 「C:¥Program Files¥GeneXus¥GeneXusXEvN_JP」

64 ビットの場合: 「C:¥Program Files (x86)¥GeneXus¥GeneXusXEvN_JP」

GeneXus15 以前

32 ビットの場合: 「C:¥Program Files¥Artech¥GeneXus¥GeneXusXEvN_JP」

64 ビットの場合: 「C:¥Program Files (x86)¥Artech¥GeneXus¥GeneXusXEvN_JP」

※複数の GeneXus のインストールフォルダに WorkWithPlus をインストール/アップグレード/アンインストールする場合には、都度「参照」をクリックして、GeneXus のインストールフォルダを指定します。

5. ☐ GeneXus Server のインストール

GeneXus Server へ WorkWithPlus をインストールする場合、チェックを入れます。

GeneXus (IDE) へ WorkWithPlus をインストールする場合はチェックを入れません。

※GeneXus Server へ WorkWithPlus をインストールしていないと、WorkWithPlus が適用されたナレッジベースを GXserver に送信できません。

GeneXus Server にインストールする場合は「参照」をクリックし下記を指定します。

C:¥GeneXusServer インストールフォルダ¥VDir¥BinGenexus

6. 「次へ」をクリックします

<WorkWithPlus のインストールの場合>

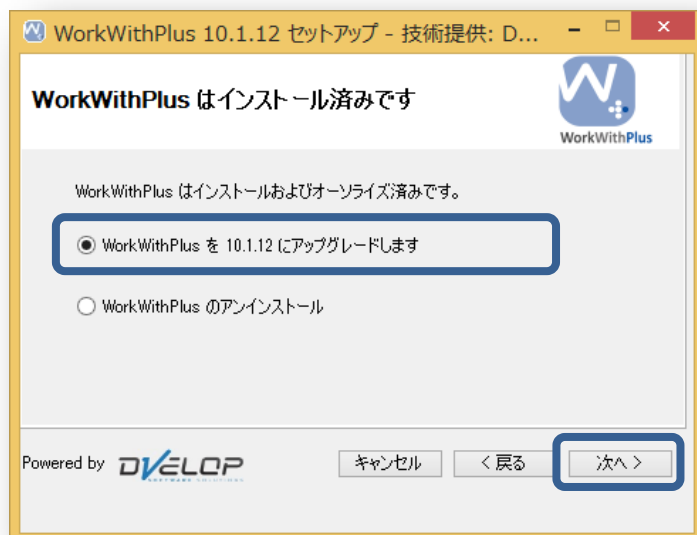
7. 次のようなインストール完了画面が表示されます。「完了」をクリックします。



これでインストールは完了です。「GeneXus License Manager を開く」オプションが選択されている場合（既定）、ライセンスを請求するための「GeneXus License Manager」が開きます。

<WorkWithPlus のアップグレードの場合>

7. WorkWithPlus がインストール済みであることを示す以下のダイアログが表示されます。1 番目の WorkWithPlus をアップグレードするオプションを選択し、「次へ」をクリックします。



8. 次のようなインストール完了画面が表示されます。「完了」をクリックします。



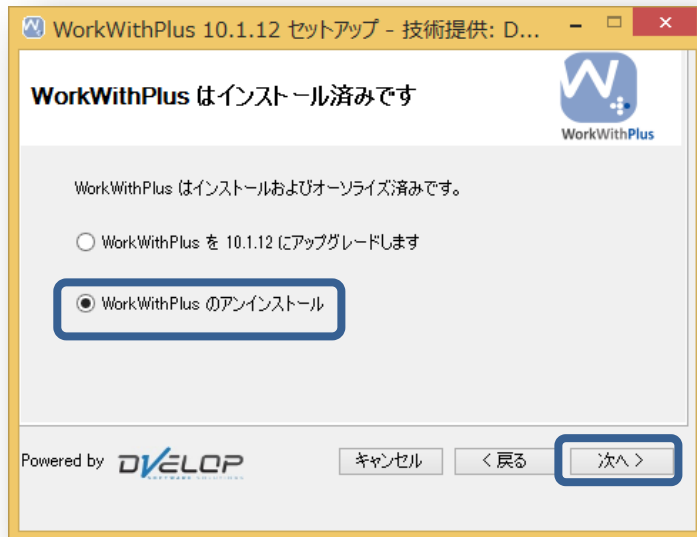
これでアップグレードは完了です。

参考：正しくアップグレードされていることを確認するには、GeneXus を起動し、GeneXus の「ツール」メニューから「WorkWithPlus」>「ヘルプ」>「WorkWithPlus について」と選択してから、表示されるバージョン情報を参照してください。

<WorkWithPlus のアンインストールの場合>

WorkWithPlus がインストール済みであることを示す以下のダイアログが表示されます。

7. 「**WorkWithPlus のアンインストール**」 オプションを選択し、「**次へ**」をクリックします。



8. アンインストールの確認を求めるウィンドウが表示されたら「**はい**」をクリックします。

9. 次のようなアンインストール完了画面が表示されます。「**完了**」をクリックします。



これで WorkWithPlus アプリケーションのアンインストールは完了です。

B) Dvelop.ProtectionServer のインストール

1. Dvelop.ProtectionServer のインストール

1. Protection Server がインストールされているマシンに「**Dvelop.ProtectionServer_1.exe**」をコピーします。
2. 「**Dvelop.ProtectionServer_1.exe**」をダブルクリックします。次のような画面が表示されます。



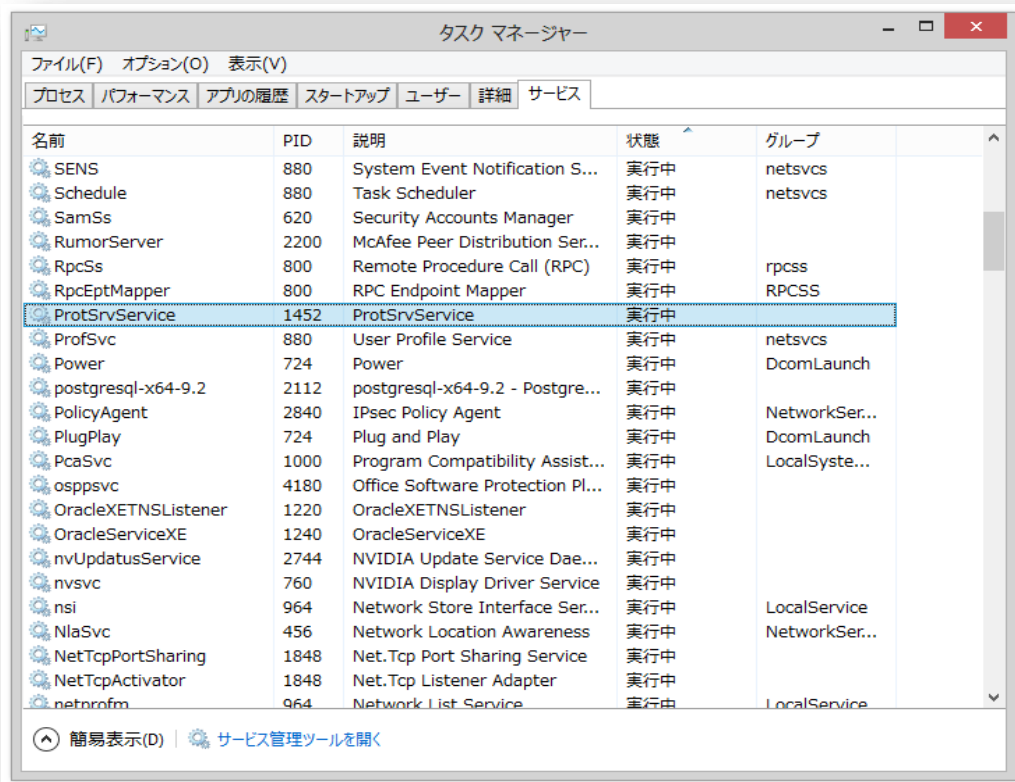
3. 「**次へ**」をクリックします。次のようなインストール完了画面が表示されます。



4. 「**完了**」をクリックすると、GeneXus Protection Server が起動します。
5. この段階では、WorkWithPlus が初期表示されません。
GeneXus Protection Server を閉じて、再起動を行います。

2. Protection Server の再起動

1. 「タスクマネージャー」を起動し、「サービス」タブをクリックします。次のような画面が表示されます。
「ProtSrvService」を右クリックし、コンテキストメニューから「再起動」をクリックします。

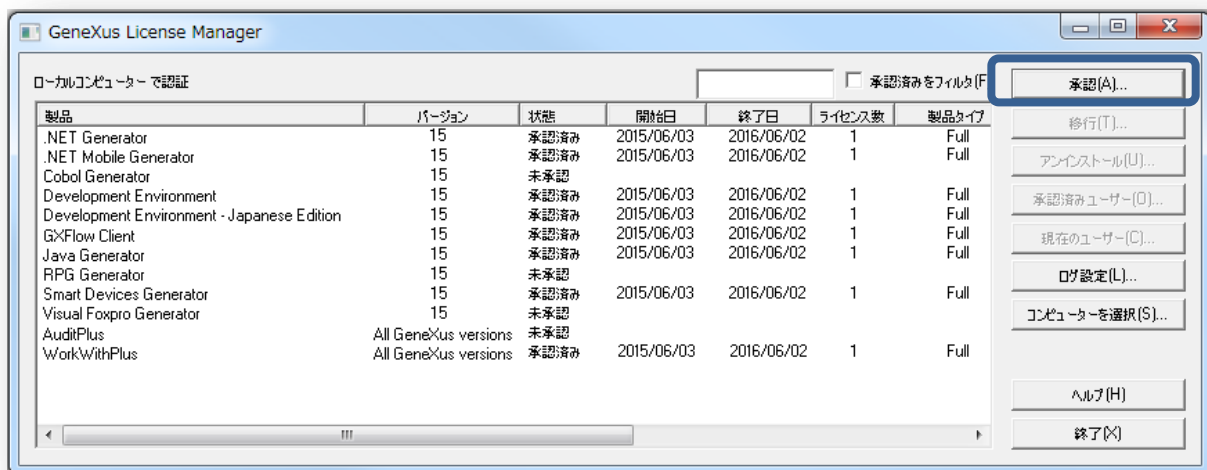


2. GeneXus Protection Server の「製品」に「WorkWithPlus」が表示されていることを確認します。

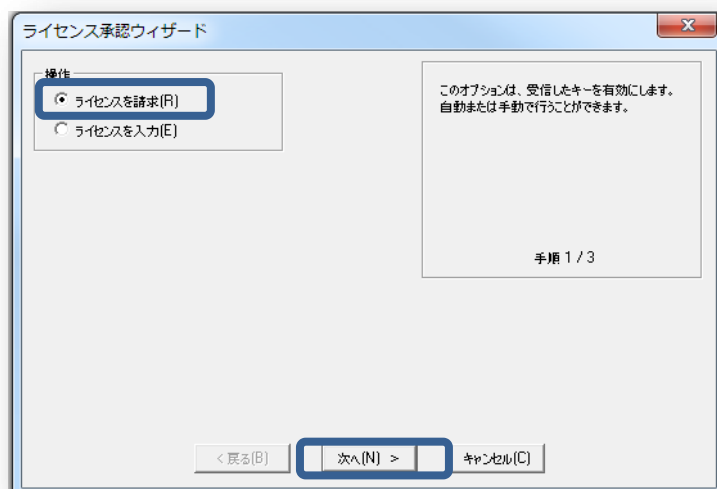
C) ライセンス請求

1. 「GeneXus License Manager」を起動します。また、GeneXus のプログラムグループから「GeneXus License Manager」アプリケーションを起動することもできます (Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「GeneXus License Manager」のショートカットを右クリックして「管理者として実行」オプションをクリックします)。

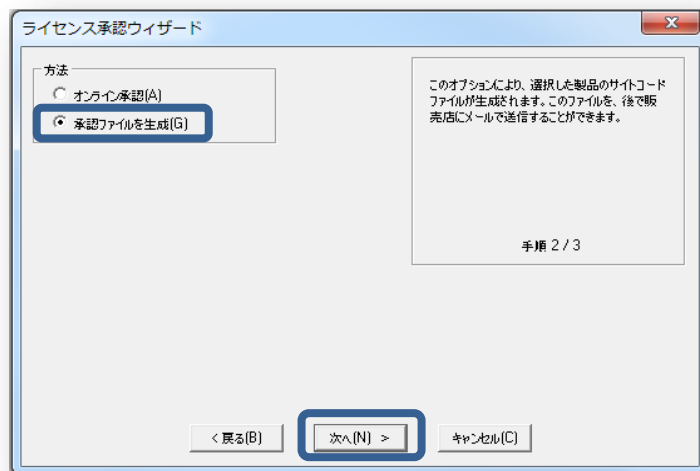
「GeneXus License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。



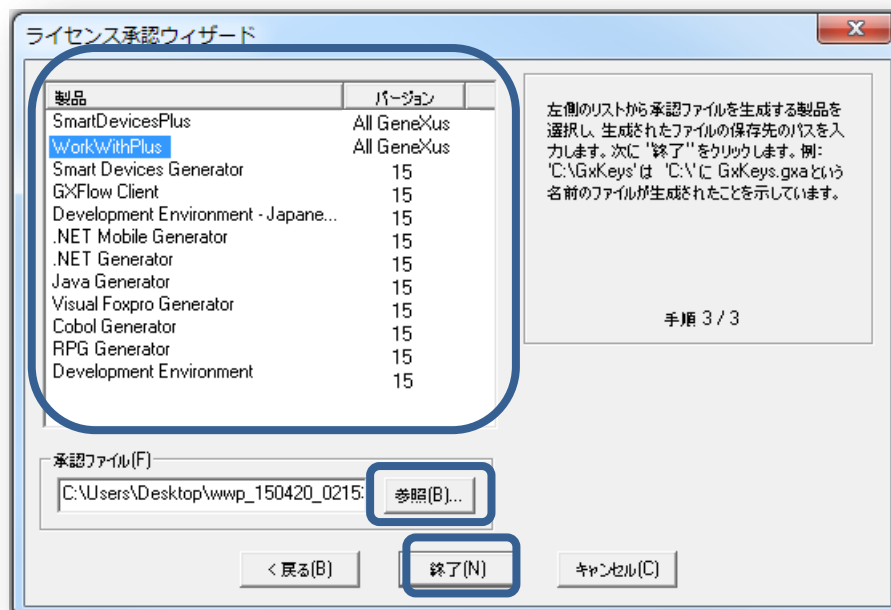
2. 「承認」ボタンをクリックします。ライセンスの請求または入力オプションが表示されます。



3. 「ライセンスを請求」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。

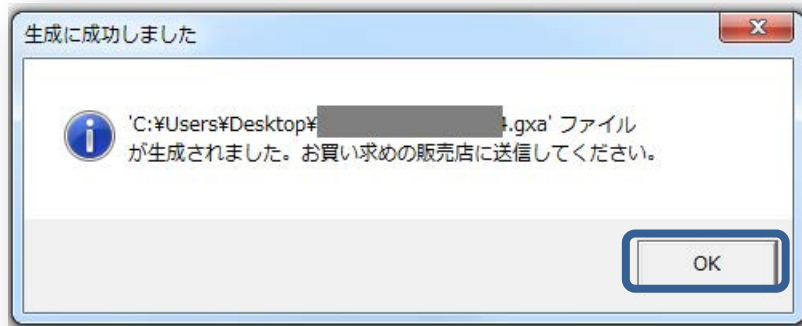


4. 「承認ファイルを生成」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。
ライセンスを請求する製品の選択画面が表示されます。



5. 「製品」リストから「WorkWithPlus」を選択してから、「終了」ボタンをクリックします。
6. 「.gxa」という名前のファイルが生成されます。このファイルの保存先を変更する場合には、「参照」ボタンをクリックしてから、任意の場所を指定します。このときファイル名を次のように指定してください。
「WWP_XXXX.gxa」：「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力してください。

「.gxa」ファイルが生成されたことを示す、次のようなダイアログが表示されます。



7. 「**OK**」ボタンをクリックします。保存先を変更していない場合、GeneXus のプログラムと同じ場所に「**.gxa**」ファイルが保存されます。



WorkWithPlus のライセンス請求は完了していません。

下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、請求作業を続けてください。

[「新規ライセンス請求」](#) (P6)

[「継続ライセンス請求」](#) (P8)

[「再発行または緊急ライセンスの請求」](#) (P14)

D) ライセンスの取込み

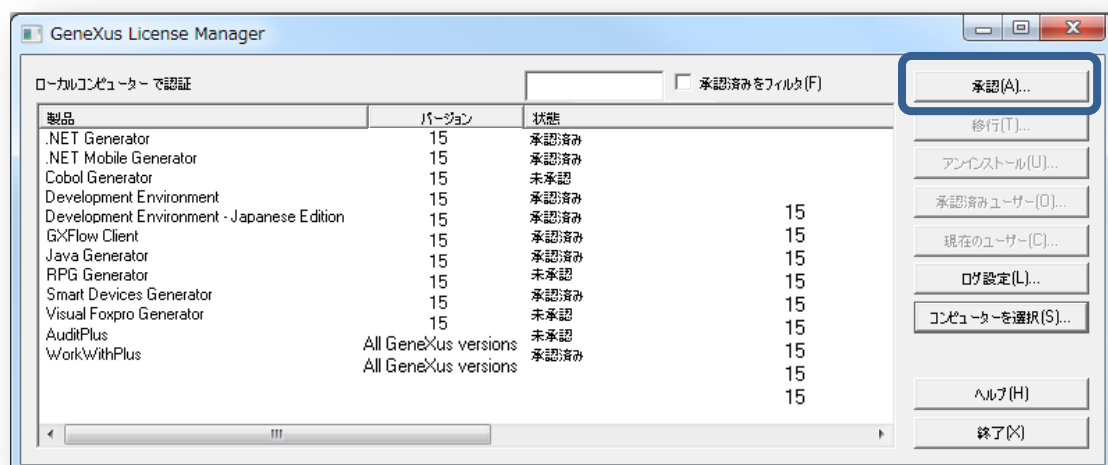
ライセンス請求の後、発行されたライセンスキーは、送信したメールアドレスに送信されます。添付のファイルを開いて、ライセンスを請求したマシンに取り込むことでライセンスを有効化することができます。

※パートナー経由で請求した場合は、パートナー経由でのライセンス受け取りとなります。

ここでは、「**GeneXus Protection Server/License Manager**」のライセンスファイルの取り込み手順を説明します。

1. メールに添付されたライセンスファイル（.gxa ファイル）を、ライセンスを請求したマシンにコピーします。
2. GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus Protection Server/License Manager**」アプリケーションを起動します（Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus Protection Server/License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします）。

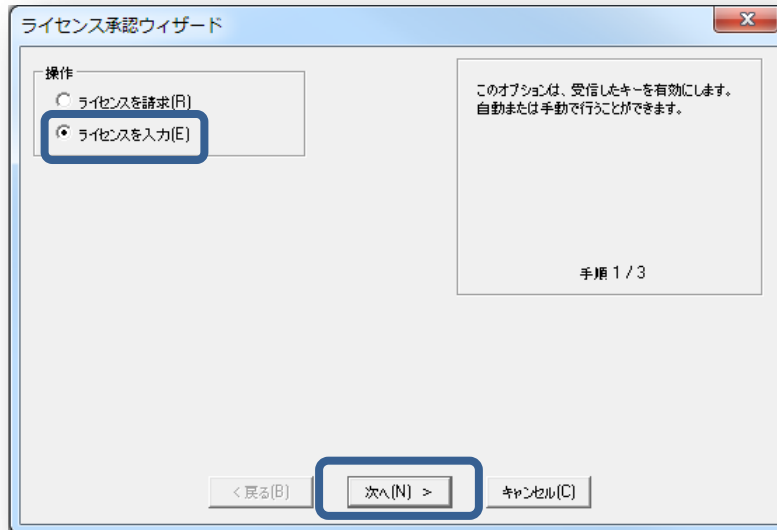
「GeneXus Protection Server/License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。



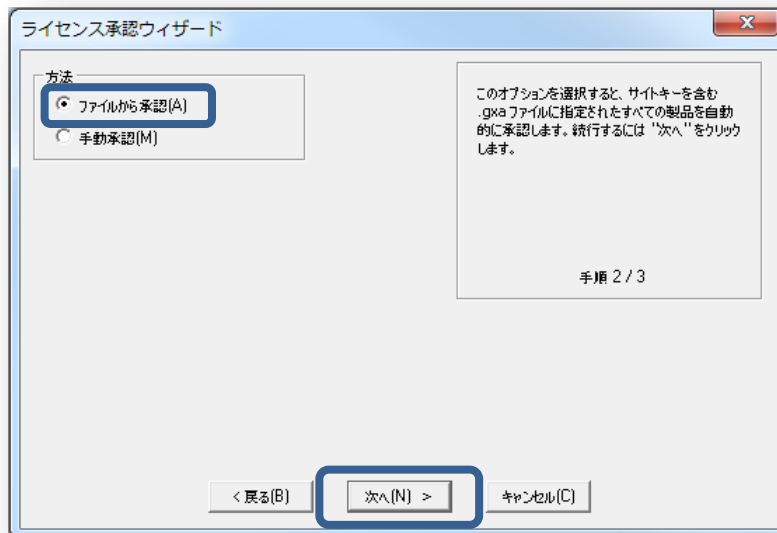
この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます

3. 「**承認**」ボタンをクリックします。

次のような処理選択画面が表示されます。

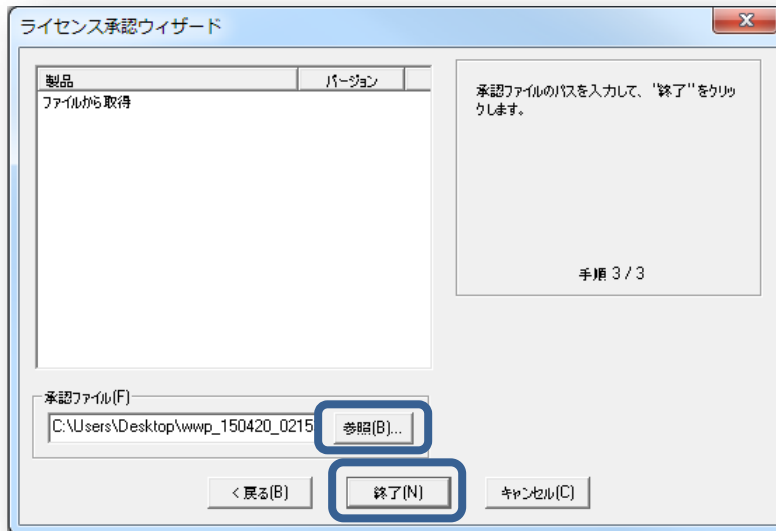


4. 「ライセンスを入力」を選択してから「次へ」ボタンをクリックします。



5. 「ファイルから承認」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

次のようなライセンスファイルの選択画面が表示されます。



6. 「参照」ボタンをクリックして、手順 1 でコピーしたファイルを選択し、「終了」ボタンをクリックします。
これでライセンスの取込みは完了です。

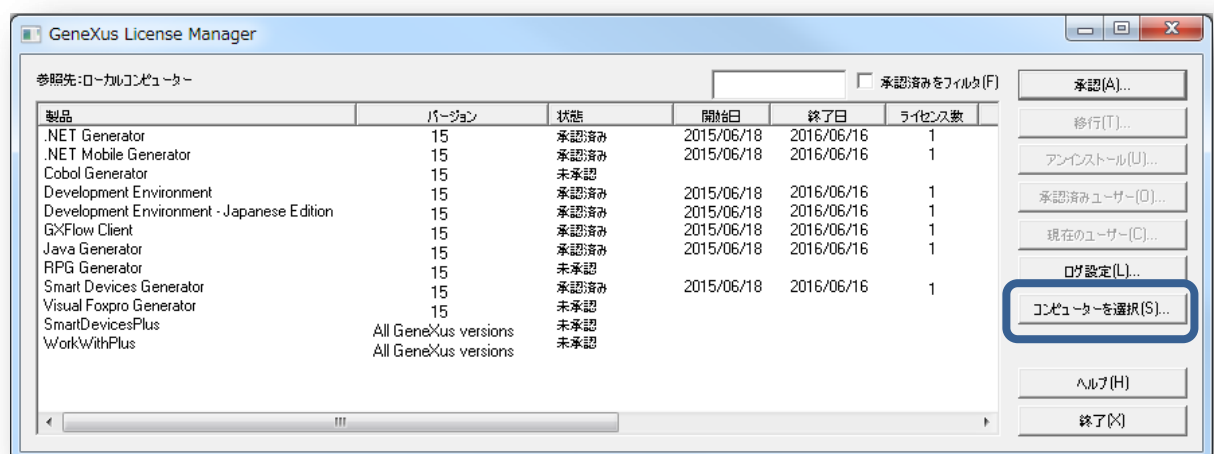
E) ライセンスの移行手順

ここでは、WorkWithPlus のライセンスを別のマシンに移行する方法について説明します。この場合、はじめに「1. ライセンスの移行先のマシン（ターゲットマシン）」でライセンス情報の移行用ファイルを作成（移行用ファイルの作成）し、次に「2. ライセンスがインストールされているマシン（ソースマシン）でライセンス情報を書き出し（ライセンス書出し）」、最後に「3. ターゲットマシンでライセンスを読み込む（ライセンス取込み）」操作を実行する必要があります。

1. ターゲットマシンで登録用ファイルを作成

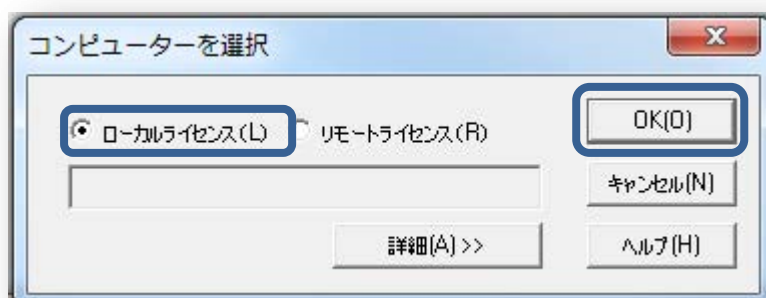
1-1. ターゲットマシンの GeneXus のプログラムグループから「GeneXus Protection Server/License Manager」アプリケーションを起動します（Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「GeneXus Protection Server/License Manager」のショートカットを右クリックして「管理者として実行」オプションをクリックします）。

「GeneXus Protection Server/License Manager」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。

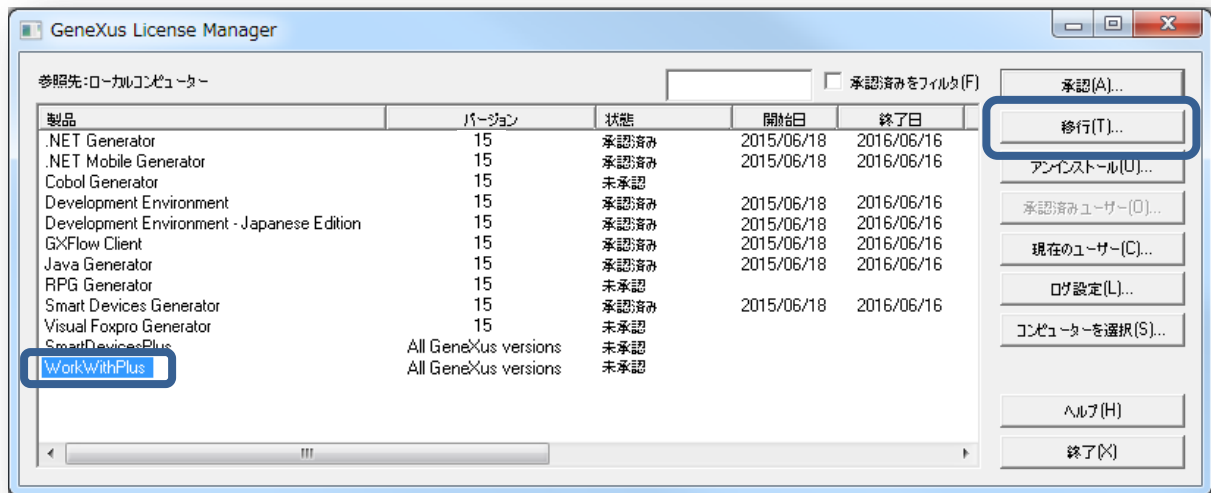


1-2. 「コンピューターを選択」をクリックします。「コンピューターを選択」ウィンドウが表示されます

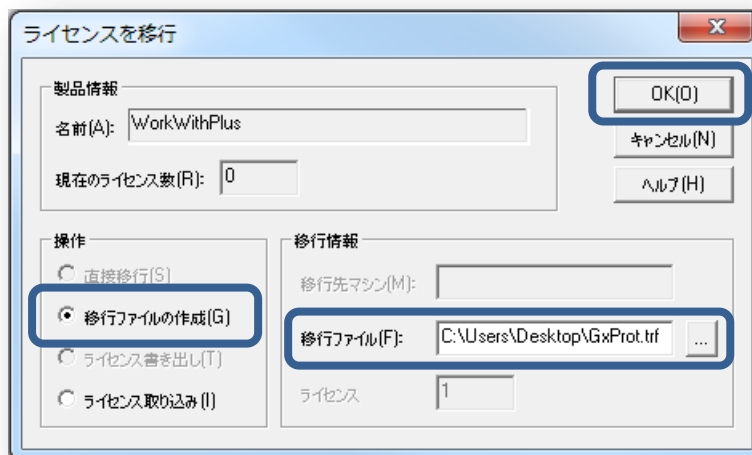
1-3. 「ローカルライセンス」のオプションが選択されていることを確認し、「OK」ボタンをクリックします



「GeneXus Protection Server／License Manager」の起動画面に戻ります。



1-4. 「製品」から「WorkWithPlus」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。

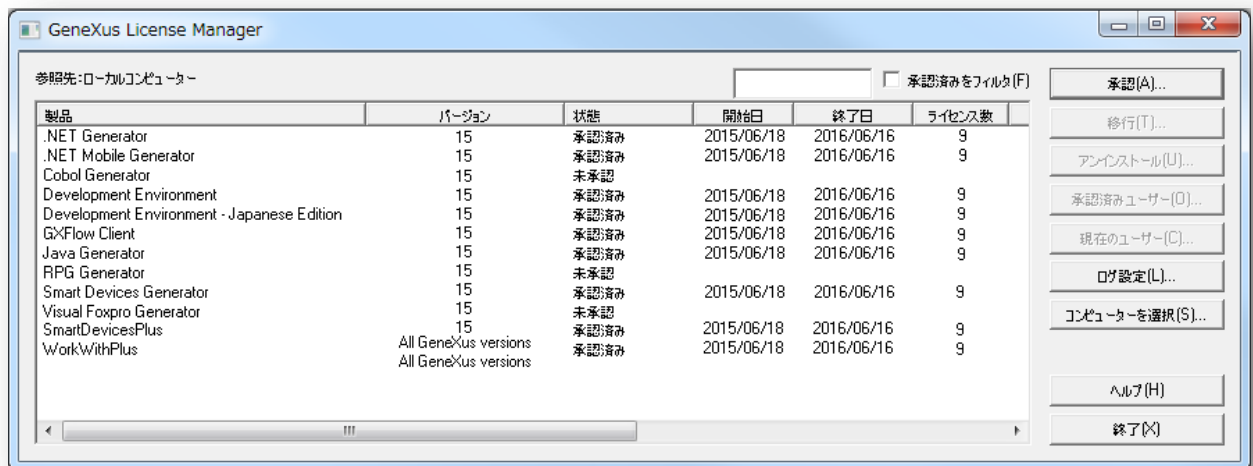


1-5. 「ライセンスを移行」画面が表示されたら、「操作」セクションの「移行ファイルの作成」を選択し、「移行情報」セクションの「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、「GxProt.trf」ファイルの保存先を指定します。

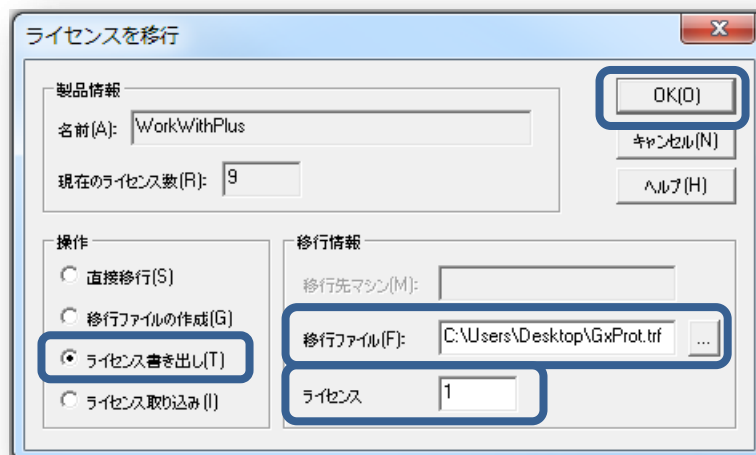
参考：「GxProt.trf」は既定のファイル名です。「.trf」の拡張子を持つ、任意のファイル名に変更してください。

2. ソースマシンからライセンスの書出し

2-1. ソースマシンから「GeneXus Protection Server/License Manager」アプリケーションを起動します。次のような画面が表示されます。



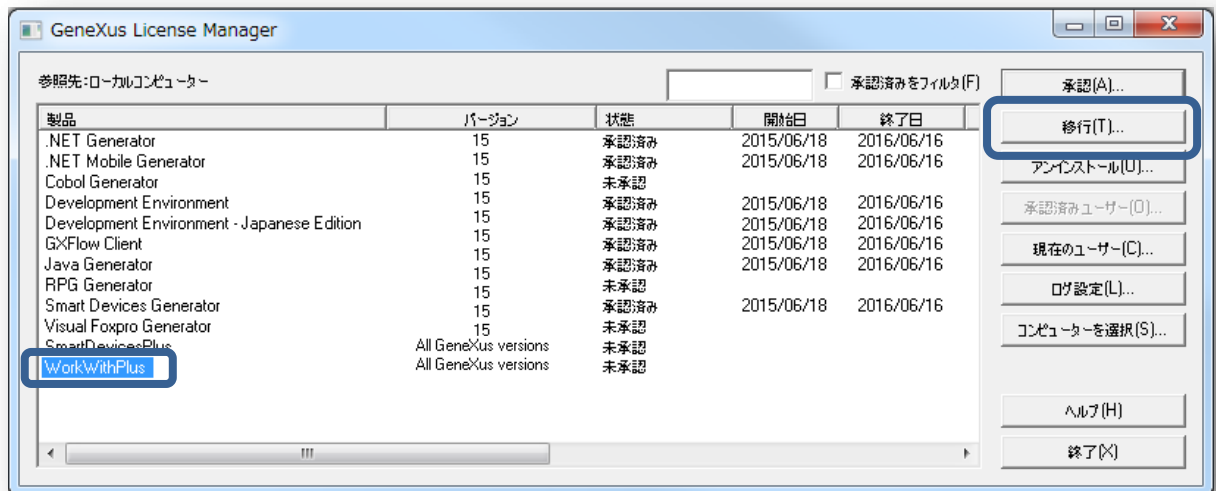
2-2. 「製品」から「WorkWithPlus」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。



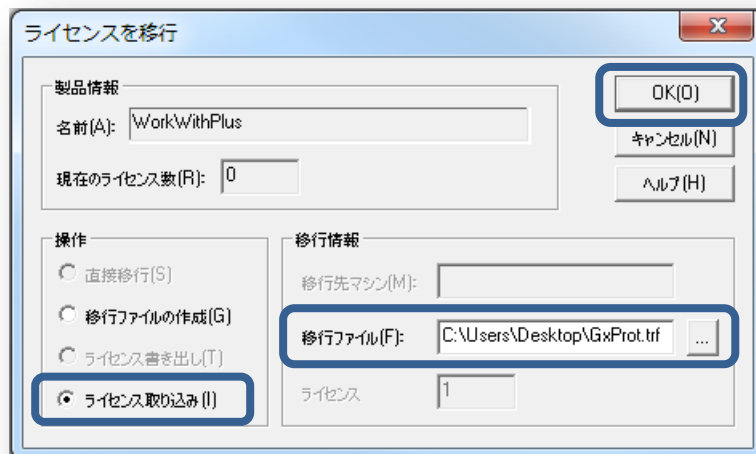
2-3. 「操作」セクションの「ライセンス書き出し」を選択し、「移行情報」セクションの「ライセンス」フィールドに必要な数を入力してから、「移行情報」セクションの「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、[手順 1-5](#) の「GxProt.trf」ファイルを選択します。「OK」をクリックすることで、ライセンスが「GxProt.trf」に書き出されます。その後ターゲットマシンに戻って操作を行います。

3. ターゲットマシンでのライセンス取込み

3-1. ターゲットマシンから「GeneXus Protection Server/License Manager」アプリケーションを起動します。次のような画面が表示されます。



3-2. 「製品」から「WorkWithPlus」を選択し、「移行」ボタンをクリックします。



3-3. 「操作」セクションの「ライセンス取り込み」を選択し、「移行情報」セクションの「移行ファイル」フィールドの右端にあるボタンをクリックし、手順 2-3 の「GxProt.trf」ファイルを選択します。「OK」をクリックすることで、ライセンスがターゲットマシンに取り込まれます。

これでライセンスの移行は完了です。

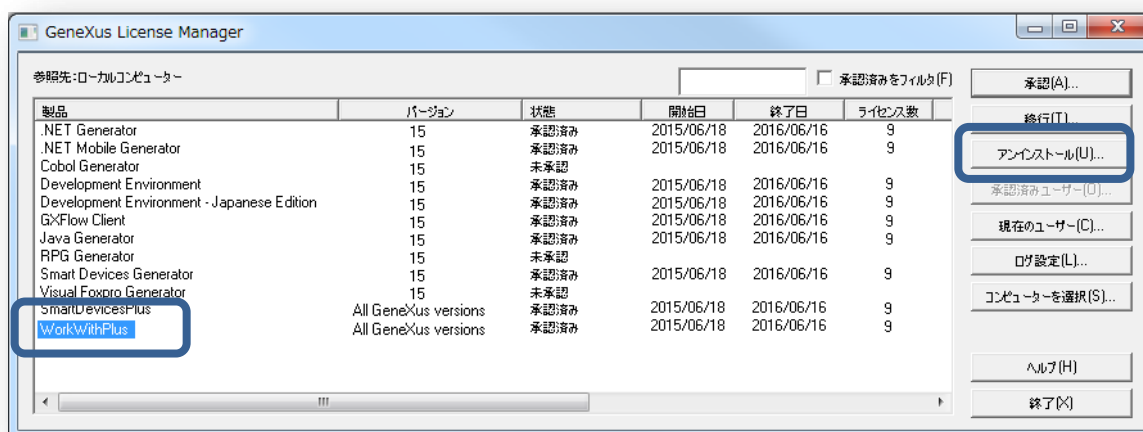
重要：ターゲットマシンで移行 (.trf) ファイルを作成後、ソースマシンでライセンスを取り込む前に再度移行ファイルを作成しようとすると、警告画面が表示されます。同じ製品区分に対して、「移行ファイルの作成」を複数回実行した場合、最後に作成したファイルが正になります。最後に作成された移行ファイル以外の移行ファイルを使用して、ソースマシンで「ライセンス書き出し」処理が実行された場合、書き出されたライセンスは行き場を失い、消失してしまいます。誤ってライセンスを消失してしまった場合については、前述の「[ライセンスの再発行](#)」(P14)を参照してください。

F) ライセンスのアンインストール

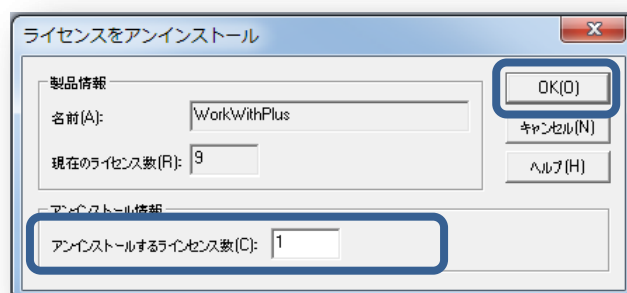
ここではライセンスをアンインストールする方法について説明します。

1. GeneXus のプログラムグループから「**GeneXus Protection Server/License Manager**」アプリケーションを起動します (Windows Vista、Windows 7、8 の場合は「**GeneXus Protection Server/License Manager**」のショートカットを右クリックして「**管理者として実行**」オプションをクリックします)。

「**GeneXus Protection Server/License Manager**」アプリケーションが起動すると、次のような画面が表示されます。この画面には、製品の種類（開発環境、各ジェネレーター）とライセンスの状態が表示されます。



2. 「製品」から「WorkWithPlus」を選択してから、「**アンインストール**」ボタンをクリックします。
次のような「**ライセンスをアンインストール**」画面が表示されます。



3. 「**ライセンスをアンインストールするライセンス数**」フィールドにアンインストールするライセンス数を入力してから「**OK**」をクリックします。これでライセンスのアンインストールは完了です。

各下記リンクから「ご利用局面ごとの手順概要」に戻り、アンインストール後の作業を進めてください。

[継続/追加ライセンスの請求](#) (P8)

[継続/追加ライセンスの取り込み](#) (P10)

[再発行ライセンスまたは緊急ライセンスの取込み](#) (P16)

付録：ライセンス請求・取得チェックリスト

このセクションでは、WorkWithPlus のライセンスの発行および取り込みが円滑に行われるよう、ライセンス請求・取得における制限事項の遵守および実施内容に関する確認項目を記載しています。ライセンス請求・取得の際に、以下に記載されている項目がすべてチェックされているかどうかをご確認ください。記載されているチェック項目に 1 つでも当てはまらない項目がある場合（オプションを除く）、正しくライセンスが発行されない、または取り込めない可能性があります。

新規ライセンス請求・取得チェックリスト

- ☐ WorkWithPlus のライセンスが発行されるのは、最短で請求日の翌営業日になるが問題ない
- ☐ 受付時間内（下記参照）にライセンス請求を行っている
土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00
- ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus Trial**」を選択していない
- ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus**」を選択し、作成した .gxa ファイルの名前を「WWP_XXXX.gxa」とし、「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力している
- ☐ GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求するので、WorkWithPlus は個別にライセンス請求ファイルを作成している（**オプション：該当する場合**）

参考：新規ライセンス請求については「[新規ライセンス請求](#)」（P6）を参照してください。また、ライセンスの取得については「[ライセンスの取り込み](#)」（P29）を参照してください。

継続ライセンス請求・取得チェックリスト

- ☐ WorkWithPlus のライセンスが発行されるのは、最短で請求日の翌営業日になるが問題ない
 - ☐ 受付時間内 (下記参照) にライセンス請求を行っている
土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00
 - ☐ GeneXus License Manager の「状態」が「期限切れ」になっておらず、残存日数が **5 営業日以上** ある
 - ☐ ライセンスが既に期限切れまたは残存日数が少ないので、ライセンスをアンインストールしてから新規ライセンス請求をしている (**オプション** : 該当する場合)
 - ☐ GeneXus License Manager の起動画面のスクリーンショットを撮った (1)
 - ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus Trial**」を選択していない
 - ☐ GeneXus License Manager から「**WorkWithPlus**」を選択し、作成した .gxa ファイルの名前を「WPP_XXXX.gxa」とし、「XXXX」には注文書に記載されているライセンス番号を入力している (2)
 - ☐ 「Windows」フォルダにある「GxProt.log」ファイルを用意した (3)
 - ☐ 注文書に記載されているライセンス番号を明記し、上記チェックリストのアイテム (1)～(3)を添付したメールを GeneXus パートナーまたは keysmaster@genexus.jp に送信するつもりだ
 - ☐ GeneXus など他の製品と同時にライセンスを請求するので、WorkWithPlus は個別にライセンス請求ファイルを作成している (**オプション** : 該当する場合)
-
- ☐ 新しいライセンスを取り込む直前に、古いライセンスをアンインストールしている

参考 : 継続ライセンス請求・取得については、「[継続/追加ライセンスの請求](#)」(P8)、「[ライセンスの取り込み](#)」(P29) を参照してください。ライセンスのアンインストールおよび新規ライセンス請求については、「[ライセンスのアンインストール](#)」(P37)、「[新規ライセンス請求](#)」(P6) を参照してください。